

第 40 回

日本林学会中部支部大会

論 文 集

平成 4 年 3 月

1992

日本林学会中部支部

目 次

〔論文編〕

林政・経営

林業山村におけるむらづくり運動に関する研究…………… 1 —天竜市熊地区について—	静大農	深見 景一 小嶋 陸雄
小規模森林経営についての—考察…………… 5 —箕輪町市川氏所有林の取扱いをめぐって—	信大農	島崎 洋路 岡部 博幸
地域農業と住民の暮らしからみた海岸防災林のありかた…………… 7 —静岡県浜岡町池新田地区の事例—	静大農	小嶋 陸雄
森林意識と森林教育…………… 11	信大農 箕輪工高	菅原 聡 太田 和利
企業の森林に対する関心…………… 15	信大農 箕輪工高	菅原 聡 太田 和利
高性能林業機械による新しい生産方法に関する研究（Ⅰ）…………… 19 —静岡県森連メカトロ機械化部隊構想に対する意識調査分析—	静大農	小嶋 陸雄
伊那地方におけるログハウスの実態…………… 23	信大農	島崎 洋路 内田 健一
天然生広葉樹林の取扱いに関する研究（Ⅱ）…………… 25 —林齢の査定について—	信大農	島崎 洋路 大洞 真平
東信地域におけるカラマツ材利用について…………… 27	信大農	菅原 聡 下山 真人
カラマツの成長に伴う材の容積密度の変動…………… 31 —重量成長に及ぼす間伐の影響—	信大農	菅 誠 高橋 祐吉

システム収穫表の研究 (II)	3 5
—従来の収穫表との比較—	信大農 鄧 小賢
広葉樹二次林の植生管理技術の事例研究	3 7
	岐大農 林 進
	伊藤 栄一
	塚本 睦
自然環境保全と開発コンセプト	4 1
—フランスを事例として—	岐大農 大内 幸雄

造林

下刈りの省力化の検討 (I)	4 5
—木本及び草本—	王子製紙亀山研 児玉 重信
	伊藤 昌樹
下刈りの省力化の検討 (II)	4 7
—ミヤコザサ—	王子製紙亀山研 児玉 重信
	伊藤 昌樹
カラマツ人工林の林内相対照度について	4 9
	長野県林総セ 片倉 正行
サラゴの成長と照度との関係	5 1
	福井県立短大 今井三千穂
	畑野 健一
カラマツの蒸散量の日変化	5 5
	信大農 川崎 圭造
	辺見 充智
海岸防災林におけるワカマツの成長経過	5 7
—クロマツとの比較を中心として—	三重県林技セ 前田 芳宏
	野々田稔郎
若齢キハダ人工林の成長と現存量について (II)	6 1
	長野県林総セ 片倉 正行
	岡田 充弘
雪害により不成績地化したスギ造林地の現況	6 3
	岐阜県寒林試 横井 秀一
	山口 清

冷温帯広葉樹林伐採跡地における再生過程の個体群生態学的解析	6 5	岐大農	肥後 陸輝
多雪地帯におけるコナラ・ミズナラ混交二次林の構造と成長	6 7	石川県林試	小谷 二郎 矢田 豊
間伐後16年を経過した広葉樹二次林の成長経過	6 9	岐阜県寒林試	山口 清 横井 秀一
約100年生の落葉広葉樹林における優勢木の肥大成長過程	7 1	岐大農	小嶋 義規 小見山 章
いくつかの樹木の肥大成長の季節性	7 3	岐大農	小見山 章 肥後 陸輝 車戸 憲 松橋 達也
落葉広葉樹12種の枝の伸長と葉の展開過程	7 5	岐大農	滝口 潔 小見山 章
愛知県作手村大野原湿原の花粉分析による過去1万2千年間の植生変遷	7 7	信大農	中堀 謙二
亜高山地帯における酸性雨の影響に関する研究 (I) —観測地の林分構造と地上部の衰退度について—	8 1	森林総研木曾	原 光好 荒井 国幸 小沢 孝弘 仙石 鉄也
亜高山地帯における酸性雨の影響に関する研究 (II) —降雨の化学性について—	8 3	森林総研木曾	仙石 鉄也 荒井 国幸 小沢 孝弘 原 光好
亜高山地帯における酸性雨の影響に関する研究 (III) —ポドソルの緩衝能について—	8 7	森林総研木曾	仙石 鉄也 原 光好

ヒノキ人工林の樹形の変異について.....	8 9
	岐大農 山田 誠 富田 浩二 谷口 昇
ヒノキ人工林の材色の変異について.....	9 1
	岐大農 山田 誠 富田 浩二 内木 勝夫
数種類のカラマツ属とその交雑種のアイソザイム分析.....	9 3
	信大農 青木 伸子 川崎 圭造
静岡県ヒノキ精英樹採種園におけるアイソザイム変異.....	9 5
	静岡県林技セ 近藤 晃 山梨県林技セ 清藤 城宏 森林総研 北村 系子
天然紋の早期検定.....	9 7
	王子製紙林木育種研 浅田 隆之 柴田 勝
人工種子的取扱いによるヒノキの増殖について.....	1 0 1
	三重県林技セ 朝倉 嗣雄
アテの品種とタネの形状について.....	1 0 3
	石川県林試 中野 敏夫
ケショウヤナギの育苗について.....	1 0 5
	長野県林総セ 唐沢 清
枝の水さしによる緑枝の誘導（コナラ）.....	1 0 7
	岐阜県林セ 川尻 秀樹 茂木 靖和
ソメイヨシノの組織培養.....	1 0 9
—てんぐ巢病罹病個体と健全個体の増殖率差について—	
	岐阜県林セ 茂木 靖和 川尻 秀樹
ヒノキアスナロ（アテ）のてんぐ巢病組織の培養.....	1 1 1
	石川県林試 千木 容

ユーカリの細胞融合 (II)	1	13
—形質転換体を利用した選抜法—	王子製紙林木育種研	立道 良泰 土肥 敬悟 伊藤 一弥 柴田 勝
組織培養によるタチシオデの増殖	1	17
	静岡県林技セ	山本 茂弘 藤田 旅
組織培養によるナラガンワの増殖	1	19
	長野県林総セ	奥村 俊介

防災

太田切川源流域の花崗岩の風化特性と崩壊 (II)	1	21
—岩石の強度からみた風化速度—	信大農	近藤 秀彦 北澤 秋司
緑化工における土質と表面侵食との関係 (II)	1	25
—美和ダム堆積土の利用—	ロック防災研	川上 浩 三井 清道 柴 倫子 鈴木美千代 信大農 北澤 秋司
長野県の防災システムに関する基礎的研究 (II)	1	29
—崩壊要因の集計—	信大農 ロック防災研	北澤 秋司 柴 倫子 鈴木美千代 川上 浩 三井 清道
扇状地・段丘崖の保全に関する基礎的研究 (I)	1	33
—天竜川河床礫の礫種分布—	信大農	溝口 昌晴 北澤 秋司
保安林の適生配置に関する基礎的研究 (I)	1	37
—横河川流域の自然的特性—	信大農	豊田 貴樹 北澤 秋司
1989年2月26日長野県下で発生した雨氷現象	1	41
—発生状況について—	信大農	牛山 素行 宮崎 敏孝

台風の通過に伴う林分の根返り、幹折れ等被害にかかわる要因について……………	145
—1990年19号台風が通過した三重県尾鷲地域の場合—	信大農 宮崎 敏孝 島崎 洋路

樹木根系の表層崩壊防止に及ぼす影響……………	149
	三重県林技セ 野々田稔郎 三重大生資 林 拙郎

治山堰堤周辺の水の動き (II) ……………	153
—放水時及び止水時の流出特性について—	愛知県林セ 平山 一木

土壌水分の変動パターンの斜面位置による違いについて……………	155
	信大農 小野 裕 近藤 和

利用

菌床によるシイタケ栽培について (II) ……………	159
—容器の通気性による培養促進並びに発生量調査—	岐阜県林セ 井戸 好美 岐阜県可茂県事 大西 好明

シイタケ種菌の系統間におけるほだ木の害菌発生の相違……………	161
	静岡県林技セ 武藤 治彦

シイタケほだ木の林内伏せ込みにおける天地返しが子実体の発生に及ぼす影響……………	165
	静岡県林技セ 武藤 治彦

菌床シイタケ種菌の培養日数と子実体生産能力の関係について……………	168
	長野県林総セ 小出 博志

ナメコ種菌の培養日数と子実体生産能力との関係について……………	171
	長野県林総セ 小出 博志

ナメコのアイソザイム分析……………	175
	長野県林総セ 増野 和彦

ヌメリスギタケの培養・栽培特性 (II) ……………	177
—樹種別の培地水分と菌糸体生長および各種試験栽培—	長野県林総セ 増野 和彦

落葉広葉樹の伐根を利用したクリタケ栽培……………	179
—接種後4年間の子実体発生量について—	岐阜県寒林試 水谷 和人 岐阜県飛騨県事 竹之内貞男 岐阜県寒林試 野中 一男

カラマツ樹幹の心材に関する研究……………	181
—葉量と辺材部面積との関係について—	長野県林総セ 武井富喜雄
カラマツの生長に伴う組織構造の変動……………	185
—仮道管の直径、壁厚及び長さの年輪内変動—	信大農 竹澤 圭司 重松 頼生
カラマツの材質試験 (XXXV) ……………	191
—肥大生長に伴う早・晩材仮道管の細胞形状の変動—	信大農 重松 頼生 竹沢 圭司 大和ハウス 百武 浩平 松下電工 今西 洋
カラマツ材の燃焼実験 (III) ……………	195
—低注入量域における添加物の効果—	長野県林総セ 吉野 安里
地形解析に基づく伐出経費の算出方法の検討……………	199
	名大農 四本 圭介 北川 勝弘
間伐材の搬出手段に関する考察 (VI) ……………	203
—割エンドレスドラムの装着によるウィンチ機構の汎用化—	信大農 島崎 洋路 大野 哲也
加速度計を用いた路面状態の測定に関する研究 (V) ……………	207
—林業用車両の振動比較—	信大農 井上 裕 林 博道
車両系集材適地の系統的抽出方法……………	211
	名大農 四本 圭介 北川 勝弘 丸本 和博
木材の樹種及び材厚別の平衡含水率 (II) ……………	215
—屋外と室内における日間変化—	三重県四日市農林事 上村 保

保護

訪花性誘引剤で捕獲された甲虫類 (I) ……………	219
—ヒノキ林と照葉樹林における季節変動—	岐阜県林セ 大橋 章博 岐阜県益田県事 渡辺 公夫 岐阜県林セ 野平 照雄

訪花性誘引剤で捕獲された甲虫類 (II)				2 2 1
ーヒノキ林と照葉樹林における種構成ー	岐阜県林セ	大橋	章博	
	岐阜県益田県事	渡辺	公夫	
	岐阜県林セ	野平	照雄	
訪花性誘引剤で捕獲された甲虫類 (III)				2 2 3
ーヒノキ林と照葉樹林で捕獲されたカミキリムシ類ー	岐阜県林セ	野平	照雄	
		大橋	章博	
	岐阜県益田県事	渡辺	公夫	
訪花性誘引剤で捕獲された甲虫類 (VI)				2 2 5
ーヒノキ林と照葉樹林で捕獲されたゾウムシ類ー	岐阜県林セ	野平	照雄	
		大橋	章博	
	岐阜県益田県事	渡辺	公夫	
ヒノキ採種園におけるカメムシ被害 (II)				2 2 7
ー主にネット処理経費と効果についてー	岐阜県林セ	川尻	秀樹	
		大橋	章博	
		草野	義正	
		田中	豊彦	
土岐市のコナラ人工林に発生した穿孔虫被害について				2 2 9
	岐阜県林セ	野平	照雄	
		大橋	章博	
	岐阜県土岐県事	小森	基安	
カラマツの心腐れ病				2 3 1
ー内視鏡による生立木の罹病判定ー	信大農	川崎	圭造	
		鈴木	直人	
愛知県におけるヒノキとっくり病の被害実態について (II)				2 3 3
ー被害林分についてー	愛知県林業セ	門屋	健	
ヒノキ幼齢造林地における樹脂胴枯病被害				2 3 5
	静岡県林技セ	佐野	信幸	
落葉カシ類の枯損				2 3 7
	福井県総合グリーンセ	井上	重紀	
		三浦	由洋	
ニホンザルによるシイタケ被害と被害防除対策の実態				2 3 9
ーアンケート調査の結果からー	三重県林技セ	佐野	明	
		南	昌明	

積雪時におけるノウサギの土地利用.....	2 4 1
	静岡県林技セ 鳥居 春己
ヒノキ人工林の雪害に関する諸要因.....	2 4 3
ー石川県小松市の事例ー	石川県林試 矢田 豊 東京農大 杉浦 孝蔵
静岡県のヒノキ精英樹次代検定林に発生した冠雪害.....	2 4 5
一家系間における被害差異ー	静岡県林技セ 近藤 晃 山本 茂弘 佐野 信幸 鳥居 春己
林地の指標生物としてのきのこの評価.....	2 4 7
ーカラマツ林ー	信大農 沢島 拓夫 林 康夫

[報文編]

林政・経営

混交林化した人工林の取り扱いについて…………… 2 5 1
名古屋営林支局 荘川営林署 山内 豊史

造林

「冬芽による樹木名検索システム」の構築…………… 2 5 5
—ハイパーテキストソフトウェアの応用— 石川県林試 矢田 豊
四手井英一
信大農 馬場多久男

約100年生の落葉広葉樹林における各樹種の死亡率（予報）…………… 2 5 7
岐大農 小見山 章

防災

洪水災害発生にみる降雨状況の一事例…………… 2 5 9
静岡県北遠農林事 高尾 和宏

水流出特性に影響を及ぼす流域の地被状況の評価（Ⅰ）…………… 2 6 1
—愛知演習林量水試験流域の概況と植生遷移— 東大愛知演 西尾 邦彦
築瀬 憲次
原 孝秀
荒木田きよみ

保護

アカゲラ等によるマツノマダラカミキリ材内幼虫の捕食実態について…………… 2 6 5
長野県林総セ 小島耕一郎
岡田 充弘

カモンカ対策・電気防護柵による被害防止…………… 2 6 7
名古屋営林支局 中津川営林署 稲垣 正紀